

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 岡山県
本事業の担当部局名 子ども・福祉部子ども未来課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成							
個別事業名	結婚、出産、子育て応援キャンペーン事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成18年度	
総事業費(A)(円)	24,545,666		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	24,545,666	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	24,545,666							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	1,366,000	465,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	1,366,000	465,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	22,714,666	0	0	0	0	24,545,666	
	対象経費支出予定額	22,714,666	0	0	0	0	24,545,666	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本県では、希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができるよう、少子化対策・子育て支援施策の総合的な計画である「岡山いきいき子どもプラン2020」に基づき、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまでライフステージに沿った施策を切れ目なく展開してきた。出生数が13年連続減少しているなど、より一層厳しさが増している現状に鑑み、新たな視点による施策やこれまでの取組の強化など、「岡山いきいき子ども・若者プラン2025」に基づき、より効果的な対策を講じ、成果につなげていく必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> 結婚や子育てに対するネガティブな情報が先行し、結婚や子育てに対して希望が持てないことが、結婚意欲や子どもを持つ意欲の低下につながっていると考えられることから、誰もが結婚や子育てに希望が持てる環境づくりを進めるため、「子育て応援パスポート」と「結婚応援パスポート」をアプリで運用するとともに普及に向けたイベント等を実施する。加えて、子育てに優しい社会の実現に向け「こどもまんなかマナーアップ県民運動」を実施し、社会全体で結婚や出産、子育てを応援する気運の醸成を図る。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育て応援パスポート(ももっこカード)事業、ももっこアプリ事業	平成18年10月から企業や市町村等との連携・協働によりスタートした「ももっこカード」は、令和6年1月から対象年齢の拡大やアプリ化による利便性向上に取り組んだところであり、アプリの機能拡張などによる利便性向上や啓発により、一層の普及を図ることで、社会全体で子育てを温かく応援する気運のさらなる醸成につなげる。					
	2	結婚応援パスポート事業	令和6年11月22日からスタートした、結婚を希望するカップルや新婚夫婦が、協賛店に提示することで、特典として料金割引やプレゼント等のサービスを受けることができる「おかやま結婚応援パスポート」をアプリケーションで運営する。また、協賛店確保や利用促進を図るため、SNS等を活用した利用促進イベントを実施し、結婚を社会全体で温かく応援する気運醸成につなげる。					
3	結婚、出産、子育て応援キャンペーン事業	結婚、出産、子育てを後押しするため、子育てにやさしい社会の実現に向けた「こどもまんなかマナーアップ県民運動」を実施する。 なお、実施に当たっては、こどもファストトラック、ももっこカード、結婚応援パスポート等の取組と連動させ、社会全体で結婚や出産、子育てを温かく応援する気運の醸成を図る。 さらに、令和5年7月に、こども家庭庁が掲げる「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、県内経済6団体とともに本県も「こどもまんなか応援サポーター」に就任しており、11月の秋のこどもまんなか月間とも連動させながら、進めていく。						

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞

【子育て応援パスポート】

令和6年1月からアプリ版の運用を開始し、ダウンロード数は12月末時点で5万5千件を超えている。市町村アプリとの連携などを進め、発信力を強化するとともに、協賛店拡大により子育てを応援する気運のさらなる醸成を図っていく。

【結婚応援パスポート】

子育て応援パスポートアプリに結婚応援パスポート機能を付与し運用をスタートしたところであり、協賛店の拡大や認知度の向上に向け、取組を進めていく必要がある。結婚応援パスポートの認知向上により、結婚から出産、子育てまでの情報が入手できる総合アプリとして活用を図る。

【結婚、出産、子育て応援キャンペーン】

地域全体で子育てを応援する気運を高める「こどもまんなかマナーアップ県民運動」を令和6年度の新規事業として始めたものであるが、子育てに優しい社会づくりのための意識醸成事業であるため、様々なアプローチでの普及啓発を強化しながら、継続的に実施していくことで、気運醸成のさらなる定着と展開を進めていく。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻率		%	3.78	3.7(R5)
	平均初婚年齢		歳	30.1歳から低下	30.1(R5)
	平均初婚年齢		歳	29.0歳から低下	29.0(R5)
	出生数に占める第3子以降の割合		%	19.9	18.7(R5)
	おこやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数		組	713	521(R5)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.32(R5)	
	婚姻件数		件	6,781(R5)	
	婚姻率			3.7(R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ももっこカードの新規協賛店数	店舗	100(R7)	74(平均値)
	②	結婚応援パスポートの新規協賛店舗数	店舗	70(R7)	—
	③	こどもファスト・トラックステッカー掲示市町村数	団体	27(R7)	5
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	「こどもまんなか」関連事業認知率	%	50(R7)	—
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					